

アンケートご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、弊社ではよりよい製品、情報をお届けするために、広く先生方のお声をお聞きしたいと考えております。

つきましては、ご多忙中大変恐縮ですが、光線療法に関する率直なご意見、ご要望などをお聞かせいただきたく、アンケートのご協力を
お願い申し上げます。

アンケートにご回答いただきました先生には、4月25日に開催されました第37回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会の光線療法
セミナーの見逃し配信視聴Webサイトへご案内いたします。

ご質問などございましたら、下記担当部署までご連絡お願いいたします。

敬具

アンケートご回答者様限定

期間限定 見逃し配信 第37回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会共催セミナー

講演1

ターゲット型ナローバンドUVB治療器による在宅光線療法

井汲 今日子 先生(名古屋市立大学 皮膚科)

皮膚科光線療法は非常に有効性の高い治療法であるが、十分な効果を得るためには週2回以上の通院が望ましい。しかしながら、学業・就業・介護その他負担に加え、昨今のCOVID19流行・今後の日本社会を鑑みると、在宅で安全にできる光線療法のニーズは高い。本演題ではAMED医工連携事業化推進事業「在宅皮膚科光線療法支援システムの開発・事業化」プロジェクトについての内容と、TARNABが生きてくる場面、この2点について述べる。まず、AMED医工連携事業化推進事業「在宅皮膚科光線療法支援システムの開発・事業化」プロジェクトについてである。本研究は在宅光線療法の市販前の最終的な実証臨床研究で、在宅で光線治療を行うにあたり、十分な安全性及び有効性が確保できるかを確認することが目的である。非盲検の他施設共同介入研究で、研究期間はjRCT公開日から2020.8.31、対象は光線療法の対象疾患の患者とした。文書同意を得ら

れた症例は10名で、内訳は尋常性乾癬3例・アトピー性皮膚炎3例・尋常性白斑4例であった。その結果、機器操作不具合が1例で、10例中9例で問題なく治療を終了した。在宅で光線治療を行うにあたり問題となる、安全性に関わる不具合はなかった。次に、TARNABが生きてくる場面について考えてみた。それはやはり、波長が312nmとわずかに長波長にシフトしていること・持ちやすく軽い形状であること・水銀を含まないことがフィットする場面だと思う。わずかに長波長であるために紅斑反応が生じにくく、また色素沈着も少ない点が、顔面頸部の白斑治療や光線治療により紅斑が生じやすい患者において使いやすいと感じている。デバイス装備面も在宅治療において重要なポイントになると思われる。今後も皮膚科の先輩方が築いてきた光線療法の芽を絶やすことなく、その良さを存分に生かした医療を提供していけるように考えていきたいと思う。



講演2

光線療法を日常診療に取り入れてみませんか

三上 万理子 先生(横浜西口菅原皮膚科(横浜市))

全身型Narrow Band-UVB(NB-UVB)照射に加え、エキシマライトとターゲット型NB-UVB:TARNAB®を組み合わせて、当院ではオーダーメイド治療を行っている。作用機序、病変範囲を考慮して機種を選択するが、例えばアトピー性皮膚炎や尋常性白斑では、最少紅斑量以下の照射量でも十分効果を認めることが多く、強すぎるとむしろ悪化、あるいは熱傷を起こす場合もある。よってこれらの疾患においては全身照射量を控えめに、難治部にTARNAB®の追加照射を行うことも選択肢の一つ

となる。TARNAB®は色素沈着を生じにくく、紅斑を誘導しにくいので、当院では特に尋常性白斑治療に用いることが多い。エキシマライト単独では症状改善がみられなかった尋常性白斑において、TARNAB®との併用で良好な経過を確認できた例もある。また、昨年、円形脱毛症に対し紫外線療法が保険採用され、治療に用いる機会も増えた。今回、これら症例提示も含め、日頃の治療方法につき供覧させていただく。



たったの1分! アンケートに回答して今すぐ無料で観る→



QRコード
読み取り



アンケート
たったの1分



見逃し配信が
視聴可能に!!



アンケートページには、
UV治療器TARNAB
ホームページからも
アクセスできます。

ターナブ

検索

<https://www.inforward.co.jp/tarnab/survey2105.php>



第120回日本皮膚科学会総会

モーニングセミナー15

光線療法の将来について考える

日時 **6/13 (日) 8:00-9:00** 会場 **第13会場** | パシフィコ横浜 会議センター 5F 511+512

座長 **森田 明理 先生** | 名古屋市立大学 大学院医学研究科
加齢・環境皮膚科学 教授

MS 15-1 光線療法の実際
小林 里実 先生
(聖母病院 皮膚科)

MS 15-2 ターゲット型ナローバンドUVB 治療器による在宅光線療法
井汲 今日子 先生
(名古屋市立大学 皮膚科)

日程表と同日・同時刻に講演内容がLive配信されます。詳細は、下記大会ホームページからご確認お願いいたします。 <https://jda120.jp/>

共催：第120回日本皮膚科学会総会/澁谷工業株式会社/株式会社インフォワード

こんなときにはTARNABが便利！

CASE 1

診察しながら臨機応変に
光線治療したいとき



即起動、チャージ、遮光、準備
が不要なのですぐに使用でき
ます。

尋常性白斑

CASE 2

顔まわりの白斑に
光線治療したいとき



コントラスト差が少なく色素
再生するので、顔や首など人
目に付きやすい部位でも安心
して治療できます。(波長特性)

円形脱毛症

CASE 3

エキシマライトで
トラブルが発生する方に
光線治療したいとき



ヒリツキ、紅斑、色素沈着を起
こしにくいので、安心して治療
できます。(波長特性)

アトピー性皮膚炎

CASE 4

頭部の病変にラクに
光線治療したいとき



プローブ重量が500gかつ円
形デザインのため、手首に負担
がかからず、頭部や頸部も楽に
照射できます。

尋常性乾癬

掌蹠膿疱症

使いやすい！安全！速い！ターナブのすごさをご体感ください！

大好評の実機による デモンストレーション！

30日間の無料貸し出しで、外観や基本性能をご体感ください。

TARNABのコンパクトさや準備からメンテナンスまでの手軽さはもちろん、
単独使用だけでなく他の治療とのコンビネーションも十分にお試しいただけます。



初めて紫外線治療器を
導入する
先生にも！

TARNABは、従来のナローバンドUVBとは異なる平面光源を搭載した312nmナローバンドUVB治療器です。

「TARNAB」に関するご質問、デモンストレーションのご依頼などは、お気軽にお問合せ下さい